

平成27年度 課の事業一覧

組織名	交通局	総務経営課・運輸課	重点項目	公共交通ネットワークの維持(市営路線バスの維持)								
	課長名	岩永 剛・本村 浩幸		コスト	事業費	27年度当初予算額	人件費	目安の金額	課長	—	人	
						2,144,760 千円		—	千円	係長	—	人
										職員	—	人

No.	主要	事業名	事業概要	業務目的	課題	課題解決に向けた強化・見直し内容
1		北九州市営バス事業経営計画	<p>○取組期間・・・平成23年度から平成27年度までの5カ年</p> <p>○取組方針・・・</p> <p>(1)安全な運行の確保と安心・快適なサービスの提供</p> <p>(2)市民・地域と連携した事業の運営</p> <p>(3)健全な経営の維持</p> <p>○取組目標・・・安全・安心な運行を確保し、市の施策との連携を図り、引き続き利用者サービスの向上に努めるとともに、期間中の収支均衡を維持する。</p> <p>○評価・検証・・・平成26年度に、「市営バス事業あり方検討会議」を設置、平成27年夏頃を目処に取組内容及び結果の評価・検証を行うとともに、市営バス事業を取り巻く課題を踏まえた今後の事業のあり方について検討を行い、報告書を取りまとめる。</p>	<p>安全な運行の確保と安心・快適なサービスの提供</p> <p>市民・地域と連携した事業の運営</p> <p>健全な経営の維持</p> <p>取組内容及び結果の評価・検証</p>	<p>老朽化したバス車両の更新</p> <p>利用者ニーズの把握充実</p> <p>バス路線の見直し</p> <p>路線維持に係る費用負担の明確化</p> <p>今後の市営バス事業のあり方</p>	<p>安全な運行を確保し、安心・快適なサービスを提供するため、経営状況を見ながら老朽化したバス車両を更新する。</p> <p>「交通局内部CS懇話会」(毎月1回)「交通局外部CS懇話会」(年2回)等を通じ、利用者からの意見・要望を積極的に事業反映させていく。</p> <p>若松北西部地域のバス路線の見直しについて、関係機関と協議を行い、バス路線の見直しを進めていく。</p> <p>通学支援便や響灘臨海工業団地の通勤便について、運行に係る経費負担など事業のあり方について、引き続き関係部局と協議を進めていく。</p> <p>「検討会議」を設置し、評価・検証を行うとともに、今後の市営バス事業のあり方などの検討を行う。</p>